

# 原発再稼働 無責任な同意

## 福井県議会開会で知事

2月福井県議会が17日開会され、西川一誠知事は本会議で提案理由説明を行い、原発の廃炉に対処する県の立場を示し、「運転と廃炉は一体」だとのべま

した。使用済み核燃料の搬出先や放射性廃棄物の処分場が確保されなければ廃炉も進まないのに、関西電力高浜

原発3、4号機（同県高浜町）の再稼働に同意した無責任さを露呈しました。

西川知事の説明は、放射性廃棄物の処分など廃炉特有の課題への適切な対処や、運転と廃炉にかかる安全対策、環境保全、地域振興対策などの継続実施の重要さを強調し、使

用済み燃料中間貯蔵施設や、放射性廃棄物の処分場の県外確保をあらためて訴えるものでした。しかし、原発から出る核のゴミの処分方法が見つかっておらず、使用済み核燃料の中間貯蔵施設や、放射性廃棄物の処分場も見通しが立っていません。県域を越える住民参加の広域避難訓練の時期・方法については、「地域原子力防災協議会の作業部会で検討が進められている」とのべるとどまりま

した。西川知事は、政府主催のエネルギー・原子力に関するシンポジウムが来月に福井市で開かれると報告しました。

同日の本会議では、北朝鮮による日本人拉致問題の完全解決を求め意見書が全会一致で可決されました。

三重県議会の定例会議始まる

三重県議会の2月定例会議が18日始まり、約73.66億円の

2016年度一般会計当初予算案など69議案が上程されました。

採決の本会議は3月22日。代表質問は25日。一般質問は29日、3月2日、4日。日本共産党からは岡野恵美議員が29日午後2時半から30分間、一般質問に立つ予定です。

岡野議員が所属する総務地域連携常任委員会と、山本りか議員が所属する教育警察常任委員会は、いずれも3月9日と14日に開かれます。